

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信 5 月号

vol. 11
2013.05.01



京都 牡丹咲く庭：河本英典 撮影

Contents

ガバナーメッセージ……………	2
ガバナー補佐メッセージ……………	3～4
ロータリー東日本大震災青少年支援 連絡協議会へ寄付をいたしました……………	3
地区大会報告……………	5～6
会員数の増減および出席率表……………	7
2月 会員の動き……………	8
プロジェクトご支援の御礼……………	



Bridge the Gaps

国際ロータリー第2650地区2012-13年度



地区大会を終えて

2012～2013年度ガバナー

Eisuke Kawamoto

河本 英典



多数のクラブ会員のご参加をいただき、年度最大の行事である地区大会を無事に終えることができました。誠にありがとうございました。

4月12日のゴルフ交流会に始まり、13日午後よりクラブ会長・幹事・地区委員長会議に続いて、RI理事松宮剛ご夫妻をお迎えしてのRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会を琵琶湖ホテルで開催しました。

14日には琵琶湖畔の滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホールで細川護熙元総理大臣とRI元理事・ロータリー日本財団理事長千玄室パストガバナーお二人の特別講演を中心に本会議を持ちました。

本会議終了後は会場を移しての大懇親会を大津プリンスホテルで行いました。

天候にも恵まれ、地区内外より2900名の参加者で賑やかに和やかに、交流の時間を持つことが出来ました。同時に、広大な琵琶湖の景観を楽しんでいただきました。

わが地区は福井・奈良・京都・滋賀にまたがる広域な地区であるため、それぞれの府県に固有の歴史と文化が根付き、多様性の象徴である地区と言えます。

インターシティミーティング（IM）で各県内ごとにクラブが集まるのとはまた違って、この地区大会で一堂に会することの意味は大きなものであると常々感じておりました。せっかく遠い所から来ていただきながら、集まりそのものが、面白いものでなかったり、退屈そのものであれば申し訳ない。

来てみてよかったと思ってもらうことを最重点に考えて取り組みました。

公式訪問も終え、地区大会も過ぎスケジュールが一つひとつ減っていくこの頃ですが、この誌上で何度も申し上げているように次年度への取り組みが始まっているところです。クラブも地区も単年度制なのですから、「継続性」を重要に考えることが基本中の基本であります。

しかし、そのことを考慮せずに、ただ自分の年度は自分の思い通りにしたいという思いで周りを振りまわすことになってしまう事例をよく見かけます。

地区大会は最も大きな規模の交流・親睦・懇親の場ではありますが、IMしかり、クラブ内の各種会議もしかり、長い時間をかけなくてもいいから、頻繁に持つことが活性化の原点だと信じます。

今年度と次年度への橋渡しを円滑にするためにも是非、こうしたことを念頭に進めていただきたいと願っております。

この一年 会員数と今後の推移について

ガバナー補佐 小永井 征也
(担当・京都府南部11RC)



私がガバナー補佐を拝命したのが2011年7月、故今西信裕ガバナーの年度だった。訳もわからず職を任じられ手探りで始めざるを得なかったが、何とか不十分ながら今日まで努めて来た。その中で最も驚いたのは会員数の経年毎の減少であった。当地区は1997年90クラブで6713名という会員数を記録する。が、これをピークに年度毎に減少し2010年にはクラブ数こそ96に増加するも4669名まで劇的に減少する。現在4600名をラインとして低迷し増加には転じていない。残念ながら原因は定かではない。が、現象的に見られるには1) 会員の高齢化2) それを補充する若い会員が続かない3) 誤解を恐れずに言えば女性に対するある種の偏見(?)に基づく女性会員増加の阻害4) ロータリークラブに対する社会的な相対評価の低下が思い当たる。1)と2)とのギャップを解消するのは容易ではないが、時代の

感性とそれが要求する変化に現在のロータリーが対応できているかどうかがかギになるようにも思われる。若い感性を受け入れる柔軟性をもたなければ組織は持続しないであろう。ただ組織が本来持ち続けて来た基本的な根本理念は失ってはならないから、その整合性が重要になろう。3)の女性会員についても「男と女」という性の違いにとらわれることなく等しく同等の能力を持った「人間」として理解すれば特段の問題はないと思われるのだが…。4)については我々の活動が社会的に評価されれば相対的に上がるものであり、ロータリーの感性と活動がそれを決めることで、我々の日々の活動がそれに則しているかどうかを個々に検証して見る必要があるだろう。いずれにしても会員個々がどれだけロータリーの本質に迫る努力が出来るかにかかるとのだろう。

一年を振り返って

ガバナー補佐 河田 友宏
(担当・京都府北部7RC)



尊敬する河本ガバナーの下で、ガバナー補佐をつとめる事が出来て、大変幸せでした。井上幹事長はじめ、事務局の皆様には大変良くしていただきました。感謝の外ありません。有難うございました。

昭和50年9月、舞鶴東RCへの入会以来約36年、ある程度わかったつもりでいましたが、地区に出てみると新鮮なことばかりでした。クラブにはクラブの言い分、地区には地区の見方があることがよくわかりました。どちらにしてもロータリーを盛り上げようとの気持ち

は同じで、その熱い思いはひしひしと伝わって参りました。しかし、このギャップこそが、ロータリーが限りなく発展するための原動力になってくれると信じています。

後になりましたが、折にふれ適切なご指導、アドバイスを下さいました先輩・同輩のガバナー補佐諸兄に感謝致しますと共に、格別ご支援・お世話になりました京都北部7RCの皆様にご心から厚く御礼申し上げます。有難うございました。

「ロータリー希望の風奨学金」として「**ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会**」へ1,000万円の寄付をいたしました。

現在地区では「ロータリー希望の風奨学金」の募金活動を積極的に推進中ですが、このたびお寄せ頂いた貴重なご芳志から1,000万円（累計3,000万円）を寄付致しましたのでここにご報告致します。

(東日本災害復興支援特別委員会)

この一年を振り返って

ガバナー補佐 岩下 春幸
(担当・福井県第1G7RC)



河本ガバナー年度の地区大会も大盛会の内に終了し、大きな事業としては「ロータリー世界平和フォーラム広島」と「世界大会」を残しておりますが、二期目のガバナー補佐もお蔭を持ちまして大過なく終えようとしております。

そして、次年度も地区とクラブのパイプ役として微力ではありますが、坂本ガバナーエレクトのお手伝いをさせて戴きます。引き続きよろしくお願い致します。

本年度、河本ガバナーはRIテーマ「奉仕を通じて平和を」を基本として「Bridge the Gaps (隔たりをなくそう)」を地区スローガンとしました。

〈RI〉→〈地区〉→〈クラブ〉ではなく〈クラブ〉→〈地区〉→〈RI〉とクラブ目線での地区の運営を目指し、合同公式訪問の実施、地区組織の簡素化、クラブ事務局員の研修など野心的に地区の改革を行い、真にクラブ目線での地区運営をされました。

そんな中で私が思うに、今年度の地区スローガン「Bridge the Gaps (隔たりをなくそう)」で、ガバナーが真に訴えたかった事は、RIとクラブ、地区とクラブのギャップを埋める事だけではなく、クラブ会員とロータリアンとしてのギャップ、この隔たりをなくす事が最大の眼目ではなかったかと思っております。

昨今の会員はクラブ例会をすぐ休む、会合には遅れる、寄付には横を向き、単なる仲良しクラブの集まりのような風潮になってきていると言われ、ロータリーとしての根本

が歪んできている、ロータリアンとしての使命が喪失してきている、そんな危機感から出てきたスローガンでは無いかと思っております。

思えば、ガバナーはよくご自身の事を変なガバナーとか、ロータリアンとして不真面目だったとかよく言われておりましたが、ご尊父が他界された時に、メーカーキャップが出来なくて1回欠席しただけで、他は忙しい議員時代にもメーカーキャップを活用しての皆出席と、素晴らしいロータリアンであります。

又、「ロータリーは寄付団体」であると地区活動方針に真正面から唱えられ、寄付の増進を強く訴えられました。

ロータリー財団、米山奨学会への寄付は勿論の事、東日本大震災で両親、もしくは片親を失くされた、大学、短大、専門学校の学生に対し奨学金を給付する「ロータリー希望の風」への寄付を2650地区の全会員に要請され、これを見事に達成されました。

現在、東日本地区だけでなく、他県在学の学生達にも奨学金の輪を広げ、多くの感謝の言葉が寄せられております。

さて、河本ガバナー年度もあと2ヶ月を残すだけですが、本年度ガバナーが唱えられた「Bridge the Gaps (隔たりをなくそう)」の真の意味をもう一度思い起こして戴き、単なる会員でなく、真のロータリアンとして奉仕の理想に鼓舞して戴きたいと、そのような事を河本年度の一年を振り返り思っております。

今後のガバナー補佐のあり方

ガバナー補佐 嵯峨 法夫
(担当・京都市域第2G8RC)



ガバナー補佐の役割が変わってきていると思います。合同公式訪問前のクラブ協議会運営は補佐だけでやるのがその一例。また近時、ガバナー事務所の所轄事項が級数的に増えていることからしても、可能な限り、ガバナー固有事務であっても、できるものは、これを補佐に移管するくらいでないと、ガバナー自身に余裕がなくなると思います。13人いる補佐の使い方を変えるべきでしょう。もう、公式訪問時に随行するだけが補佐の仕事だけではなくなっています。その意味で、次年度、次々年度幹事長及び各幹事は、補佐の役割を

見直されても良いと思います。

次に、補佐側ですが、担当クラブの内情把握とともに、具体的事項についてクラブとガバナー及び地区との掛け橋になるべきです。特に、問題が生じる前に、ガバナーに具申すべきです。

また、ガバナー補佐の人選ですが、次々年度以降は無難な人事はやめ、50才台の将来性ある人材を今から発掘して下さい。50才代で会長をした人はできます。これは、地区の将来のためでもあります。人事は、現年度のためではなく、次年度以降のためにすべきです。

地区大会への御参加御礼

RI第2650地区2012～2013年度

地区大会委員会委員長 宮崎 君武

(大津ロータリークラブ)

去る4月13日・14日の2日間（12日のゴルフ交流会を含めると3日間）大津ロータリークラブがホストをお引受けし、RI第2650地区2012～2013年度地区大会を開催させていただきました。

特に14日の本会議においては、京都・奈良・福井の皆様、我が滋賀県が誇りとする県立芸術劇場のすばらしさを観賞いただこう、と会場を「びわ湖ホール」とし、同ホールの声楽アンサンブル総出演による「オペラへの誘い」をオープニングアクトとして楽しい音楽にのせて琵琶湖の春を満喫していただきました。お陰様で本会議には2891名もの皆様のご登録をいただき、1848名収容の大ホールだけでは座席が足りず、滋賀県の皆様には別途中ホールのスクリーンで参加いただく事になり、大変申し訳なく思っております。

天候にも恵まれ、心配しておりました本会議終了後のびわ湖ホールから懇親会場である大津プリンスホテル迄の移動も、多くの方が湖畔の散歩を楽しんでいただき、更に準備致しましたシャトルバスや湖上遊覧船を有効にご活用いただき混乱なく移動いただきました。

松宮RI会長代理のわかり易いアドレス、すばらしいご講話やご講演の数々、そして何より参加いただいた皆様の最後まで変わらぬご協力のお陰で、地区大会を無事終了することができました。

不行届の点多々あった事と存じますが、ロータリーの友情に免じてお許しいただきますようお願い申しあげ御参加の御礼とさせていただきます。



会長・幹事・地区委員会会議

- ① 会議会場
- ② 開会挨拶 河本 英典 ガバナー

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

- ③ 晩餐会会場
- ④ 開会挨拶 河本 英典 ガバナー
- ⑤ 挨拶 RI会長代理 松宮 剛氏
- ⑥ 歓迎のことば 大津R.C. 山田 督 会長
- ⑦ 歓迎のことば 滋賀県商工会議所連合会 会長 (大津商工会議所 会頭) 大田 良夫 氏

⑧ 乾杯発声 川端 五兵衛 バストガバナー

⑨ 閉会挨拶 宮崎 君武 地区大会委員長

RI会長代理ご夫妻を囲む朝食会

- ⑩ 朝食会会場
- ⑪ 朝食会会場

新会員セミナー

- ⑫ 会場風景
- ⑬ 講演 服部 芳樹 第2630地区バストガバナー

地区指導者育成セミナー

- ⑭ 開会挨拶 富田 謙三 バストガバナー
- ⑮ 会場風景

新世代フォーラム

- ⑯ NPO法人「ルワンダの教育を考える会」理事長 カンベンガ・マリールイス氏
- ⑰ 会場風景

大会本会議

- ⑱ オペラへの誘い





大会本会議

- ① 開会挨拶 河本 英典 ガバナー
- ② 会場大ホール風景
- ③ 歓迎の挨拶 宮崎 君武 地区大会委員長
- ④ 来賓祝辞 滋賀県知事 嘉田 由紀子 氏
- ⑤ 来賓祝辞 大津市長 越 直美 氏
- ⑥ 来賓祝辞 滋賀経済団体連合会 会長 高田 勉一 氏
- ⑦ RI会長代理アドレス RI会長代理 松宮 剛 氏
- ⑧ 特別講話 RI元理事・ロータリー財団元トラスティ (公財)ロータリー日本財団 理事長 千 玄室 氏
- ⑨ 地区大会登録委員会報告
- ⑩ 地区大会選挙資格審査委員会報告
- ⑪ 地区大会選挙管理委員会報告
- ⑫ 地区大会決議案審議上程・採択
- ⑬ 記念講演 元内閣総理大臣 細川 護熙 氏
- ⑭ 直前ガバナー記念品贈呈

⑬ ガバナーエレクト紹介・挨拶

- ⑮ ガバナーバッジ バストガバナーバッジの交換
- ⑯ ガバナーバッジ バストガバナーバッジの交換
- ⑰ ガバナーノミニー紹介
- ⑱ 次年度地区大会ホスト・クラブ会長 挨拶

京都八幡R.C. 福井 仁司 氏

大懇親会

- ⑲ 開会挨拶 河本 英典 ガバナー
- ⑳ 立命館チャリーディングによるオープニングアクト
- ㉑ 堀場 雅夫 バストガバナーによる乾杯ご発声
- ㉒ 大懇親会風景
- ㉓ 閉会挨拶 芝野 桂太郎 地区大会副委員長
- ㉔ 手に手の大合唱

関連行事

- ㉕ 呈茶



第2650地区 2013年2月会員数の増減および出席率表

京都府 (42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	2月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
綾部	28	0	0	28	27	2	1	4	99.08	1
福知山	58	0	0	58	58	2	2	4	90.69	0
福知山西南	42	0	0	42	44	1	3	4	96.19	0
亀岡	30	1	0	31	30	1	0	4	100.00	0
亀岡中央	14	1	0	15	15	1	1	4	91.67	2
京丹後	28	0	0	28	28	0	0	4	83.83	2
京都	187	0	0	187	176	16	5	4	98.41	0
京都伏見	83	0	1	82	85	3	6	4	80.37	4
京都平安	26	0	0	26	27	1	2	3	83.37	4
京都東	93	0	0	93	89	6	2	4	93.34	0
京都東山	80	3	0	83	78	6	1	4	100.00	3
京都北東	27	0	0	27	27	1	1	4	94.83	0
京都城陽	30	0	0	30	29	1	0	4	94.48	1
京都桂川	30	0	0	30	30	0	0	4	88.35	0
京都北	61	0	0	61	61	1	1	4	97.29	0
京都南	211	2	0	213	202	18	7	4	92.36	0
京都モーニング	44	0	0	44	45	1	2	4	87.99	3
京都紫野	62	0	0	62	60	3	1	3	100.00	0
京都中	39	0	0	39	37	2	0	3	100.00	0
京都西	102	0	0	102	99	5	2	3	97.92	0
京都西山	21	0	0	21	19	2	0	4	98.61	1
京都乙訓	38	0	1	37	29	9	1	4	95.12	0
京都洛中	77	1	1	77	74	4	1	4	95.69	0
京都洛北	70	1	0	71	70	4	3	4	93.79	0
京都洛南	32	0	0	32	30	2	0	4	92.95	1
京都洛西	49	0	0	49	45	5	1	4	93.09	6
京都洛東	38	0	0	38	34	4	0	4	91.67	0
京都嵯峨野	22	0	0	22	22	0	0	4	80.95	0
京都さくら	27	0	0	27	26	1	0	4	81.48	5
京都西北	48	0	0	48	47	1	0	4	87.02	1
京都西南	43	0	0	43	42	3	2	4	85.55	5
京都紫竹	36	0	0	36	38	0	2	4	84.96	2
京都朱雀	46	0	0	46	44	3	0	4	86.68	2
京都田辺	22	0	0	22	20	2	0	4	96.43	2
京都山城	38	0	0	38	38	2	2	4	93.57	0
京都八幡	30	0	0	30	29	1	0	4	98.08	1
舞鶴	25	0	0	25	25	0	0	4	90.71	0
舞鶴東	39	0	0	39	41	1	3	4	81.87	1
宮津	36	0	0	36	34	3	1	4	93.57	0
園部	25	0	0	25	26	1	1	4	94.15	0
宇治	36	0	0	36	35	2	1	4	93.29	0
宇治鳳凰	49	0	0	49	48	1	0	4	98.43	4
小 計	2,122	9	3	2,128	2,063	122	55	3.9	92.33	51

奈良県 (13クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	2月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
あすか	50	0	0	50	51	1	2	4	83.60	0
五條	30	0	0	30	29	1	0	3	91.38	1
平城京	34	0	0	34	33	4	3	4	94.12	3
生駒	24	0	0	24	25	3	4	3	72.17	2
橿原	55	0	0	55	58	1	4	4	76.99	2
奈良	142	3	1	144	141	6	3	4	99.61	4
奈良東	42	1	0	43	43	1	1	4	94.65	0
奈良西	47	0	0	47	47	2	2	4	100.00	3
奈良大宮	72	0	0	72	70	2	0	4	95.30	0
やまと西和	21	1	0	22	18	4	0	4	94.32	3
桜井	34	0	1	33	34	0	1	3	82.83	0
大和郡山	55	0	0	55	54	1	0	3	91.73	0
大和高田	93	0	0	93	90	6	3	4	90.99	2
小 計	699	5	2	702	693	32	23	3.7	89.82	20

福井県 (19クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	2月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
福井	111	0	0	111	100	16	5	4	74.07	7
福井あじさい	62	0	0	62	56	6	0	4	66.67	5
福井フェニックス	45	0	0	45	40	5	0	4	80.00	8
福井東	26	2	0	28	30	2	4	3	84.52	3
福井北	111	0	0	111	109	4	2	4	83.19	8
福井南	42	0	0	42	44	2	4	3	78.78	0
福井西	29	0	0	29	29	0	0	4	72.02	0
福井水仙	17	0	0	17	18	0	1	4	66.18	1
勝山	31	0	0	31	30	1	0	3	92.47	3
丸岡	38	0	0	38	40	0	2	4	89.81	0
三国	27	0	0	27	26	1	0	4	91.56	4
大野	34	0	0	34	32	2	0	4	89.07	2
鯖江	34	0	0	34	32	3	1	4	73.77	1
鯖江北	18	0	0	18	16	2	0	4	61.11	0
武生	61	0	1	60	60	3	3	4	82.08	4
武生府中	32	0	0	32	34	0	2	4	100.00	0
敦賀	34	0	0	34	33	3	1	4	84.09	0
敦賀西	20	0	0	20	20	0	0	3	73.33	1
若狭	28	0	0	28	28	1	1	4	96.00	0
小 計	800	2	1	801	777	51	26	3.8	80.99	47

滋賀県 (22クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	2月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
びわ湖八幡	44	2	0	46	46	4	4	4	88.57	1
五個荘能登川	21	0	0	21	19	2	0	3	68.73	0
東近江	40	0	0	40	39	2	1	4	85.52	0
彦根	63	0	0	63	63	4	4	4	89.19	5
彦根南	69	0	0	69	68	2	1	4	93.60	0
湖南	36	0	0	36	36	1	0	4	90.59	2
草津	37	0	0	37	38	1	2	4	89.25	0
水口	41	0	0	41	42	0	1	4	95.00	0
守山	38	0	0	38	38	2	2	4	93.19	0
長浜	65	0	0	65	59	6	0	3	93.93	0
長浜東	65	0	0	65	65	3	3	4	90.42	0
長浜北	23	1	0	24	23	2	1	4	88.54	0
近江八幡	46	0	0	46	45	1	0	4	92.33	1
大津	103	0	2	101	102	2	3	4	99.21	0
大津中央	25	0	0	25	26	1	2	4	77.00	2
大津東	24	0	0	24	24	0	0	4	81.66	2
大津唐橋	14	0	1	13	15	0	2	4	86.54	0
大津西	21	0	0	21	23	0	2	4	96.11	0
栗東	33	0	0	33	33	0	0	4	86.72	1
高島	43	0	0	43	42	1	0	4	93.05	1
野洲	29	0	0	29	30	0	1	4	94.83	0
八日市南	52	0	1	51	53	1	3	3	76.23	2
小 計	932	3	4	931	929	35	32	3.9	88.65	17

Eクラブ (1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	2月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
Eクラブ	61	2	0	63	42	27	4	3	96.24	8
小 計	61	2	0	63	42	27	4	3	96.24	8

合 計 (97クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	2月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
合 計	4,614	21	10	4,625	4,504	267	140	3.8	88.98	143

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、2月会員数および入退会者累計数は2月末現在です。
- ・今年度の「期首会員数」は、平成24年7月1日現在の会員数です。

修正：会員数 平城京RC 33名（8月末）32名（9月末）34名（10月末）34名（11月末）
 33名（12月末）34名（1月末）に修正
 地区期末会員数 4592名（8月末）4595名（9月末）4641名（10月末）4643名（11月末）
 4596名（12月末）4614名（1月末）
 出席率 平城京RC 82.58（8月末）90.06（9月末）87.89（10月末）88.24（11月末）
 83.75（1月末）
 地区出席率 90.35（8月末）90.33（9月末）89.84（10月末）89.27（11月末）88.86（1月末）

国際ロータリー第2650地区 2012～2013年度 2月 会員の動き

2月 入会者

クラブ名	氏 名	職業分類
福井東	中村 綾菜	市議会議員
福井東	畑 孝幸	紙製品卸し
長浜北	藤井 繁	チケット販売
びわ湖八幡	小西 勉	不動産管理
びわ湖八幡	坪谷 康宏	防災設備
亀岡中央	山口 敦子	フラワーデザイナー
京都東山	中西 敏之	料理旅館

クラブ名	氏 名	職業分類
京都東山	布施 栄一	建築材料販売
京都東山	福川 敦子	保育園
京都洛中	田中 恭介	弁護士
京都南	黒竹 節人	和装製品製造
京都南	上林 昌三	書籍小売
京都洛北	鈴木 章	運輸業
亀岡	北村 裕司	理容理髪店
やまと西和	吉村 啓史	歯科

クラブ名	氏 名	職業分類
奈良東	辻本 直一	総合建設
奈良	緒方 賢史	商事弁護士
奈良	松浦 啓之	林業
奈良	杉下 成之	税理士
日本ロータリー Eクラブ2650	大橋 正和	行政書士
日本ロータリー Eクラブ2650	枅岡 進	外科医

2月 退会者

クラブ名	氏 名
大津	有川 正美
大津	吉岡 伸忠
八日市南	南 貴洋

クラブ名	氏 名
桜井	藤本 憲弘
平城京	福神 博史

ご逝去会員

クラブ名	氏 名
武生	山口 迪夫
大津唐橋	遠藤 紀
京都伏見	長谷川 邦男

クラブ名	氏 名
京都乙訓	高間 秀雄
京都洛中	吉田 正路
奈良	長谷川 久

「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守る」プロジェクトご支援の御礼

「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守る」プロジェクトにご協力頂き誠に有難うございました。

当事業は第2520地区（岩手・宮城）の2012～2013年度重点企画として、昨年11月にガバナー会より、昨年12月に地区から皆様にご案内させて頂いたプロジェクトです。2650地区ではご案内後、97全クラブのバナーが集まり、2520地区へお届け致しました。

国内外より集まった約1200本のバナーは、3月11日の式典を挟み、3月5日から19日まで仙台空港1階センタープラザに展示され、また4月21日に開催された2520地区の地区大会大懇親会会場においても展示されたとのことです。

2520地区名取ロータリークラブ事務局様より写真を頂きましたので、併せてご報告致します。



Kyoto/Nara/Shiga/Fukui
R.I.D.2650
2012-2013

国際ロータリー第2650地区

2012-2013年度 ガバナー 河本 英典

■ガバナー事務所 〒600-8216

京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室

[tel] 075-353-2650

[fax] 075-343-2651

[E-mail] gov2012-13@rid2650.gr.jp